



「神戸発・KDUクリエイター」日本代表をめざして

神戸芸術工科大学 学長 齊木 崇人

神戸芸術工科大学は、国際都市神戸を拠点に「科学と技術」と「芸術と文化」を融合させる「アーティスト」「デザイナー」と、その両者を結び、次の時代が求める総合力を持つ「クリエイター」を養成する大学です。

1989年に開学して以来20年KDUは、すでに5000人を超える卒業生を送り出し、先端技術や知識を身につけデザインやアートの表現力で社会を変え、世界の人々に感動を与える神戸発のクリエイティブな活動を実践してきました。学生たちは体系的なカリキュラムの履修に加え、神戸のまちや企業、さらに海外の大学と連携したプロジェクト、そしてワークショップなどの挑戦的なプログラムに参加し、刺激を受けながら制作や研究活動を展開しています。これらの活動をとらえて「アーティスト」と「デザイナー」そして「クリエイター」を養成することが、「神戸芸術工科大学」のゆるぎない目標であり、「芸術工学」と言う言葉が、デザインとアートの融合、そしてクリエイティブな出会いを目指す言葉として「神戸芸術工科大学」の名称に使われているのはその理由からです。

皆さんはKDUのメンバーとしてキャンパスで生活をします。KDUキャンパスでは、朝、お互いに挨拶をします、この挨拶がクリエイティブなコミュニティを創る原動力になります。

本学は、常に地域社会や世界に積極的に働きかけていますが、昨年の2008年4月、神戸で唯一のデザインの大学として、神戸市と「デザイン都市」を推進するための包括協定を結びました。学生達はそれを契機に、神戸の街でおこなわれる授業やプロジェクトなどへの参加を通じて、企画や調査、企業の製品開発などを経験しています。地域社会の実践の場で、体験を通して総合的に学んで行くことは、他の芸術系や工学系の大学と異なる大きな特色です。今年も、ユネスコのプログラムや神戸ビエンナーレ等の社会連携のプロジェクトに参加し、多彩な刺激を受ける教育環境をつくりますが、その様な活動のなかで、自らを磨き大きく育ち、先端の技術や知識を身につけ卒業する事を願っています。さらに、卒業後も持続的に自らの能力を開発し、デザインやアートの力で人々に感動を与え時代や社会を変える「デザイナー」や「アーティスト」、そして総合力を持った「クリエイター」として育ち、地球社会の一翼を担って行くことを期待します。

建学の理念「世に役立つ人物の養成」

神戸芸術工科大学を設置する学校法人谷岡学園は「世に役立つ人物の養成」を建学の理念とし、それを①思いやりと礼節、②基礎的実学、③柔軟な思考力、④楽しい生き方と解釈しています。それぞれの意味は次のとおりです。

①思いやりと礼節……まず、人間として立派であること

世の役に立つためには、単なる技能や実力の前に、まず人間として立派であることが前提です。思いやりや倫理観、そしてそれらを具現化する礼節に欠ける者が、専門的知識を振りかざすことは、その者にとっても、社会にとっても危険なことといわねばなりません。

「躰」を行うことは、家庭の責任が第一義としても、学校もその役割を分担する必要があると考えます。

②基礎的実学……世に出て必要な知識・技能・資格

教育と言うものは学問が不可欠の要素です。谷岡学園では特に社会に出て社会の役に立てる知識・技能・資格の取得を目指します。

③柔軟な思考力……広い視野・適応力・そして創造性

世の中には解答のない問題があふれています。せっかく知識や資格があっても、それを活用しさらに新しいものを創り出す能力がなければ、世の役に立てることはできません。それには時間的、空間的、思想的に広い視野と、イザというときに力を発揮できる既存の常識にとらわれない頭の柔軟さが必要です。

④楽しい生き方……プラス思考、そして生活の充実

およそ人間はこの世に生を受けた以上、すべて幸せになってほしいものです。目的意識を持って楽しい人生を送り、同時に他人をも楽しくさせることのできるプラス思考の人間形成を目指します。

Contents

- 学長挨拶
- 建学の理念
- キャンパスニュース
- キャンパススクリーン計画
- 学生フォーラムNEWS
- キャリアだより
- 国際交流
- 教育懇談会について

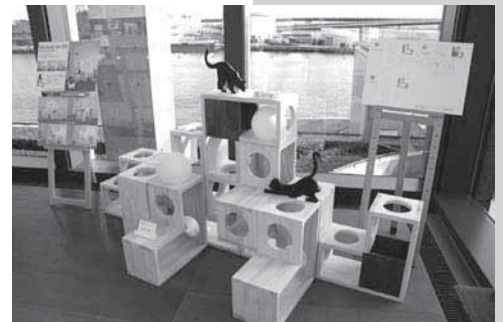
神戸芸術工科大学卒展[学部・大学院]開催

去る2月13日（金）から15日（日）まで学部、大学院生の卒業、修士研究の集大成を展示、発表する「カオス2009 神戸芸術工科大学卒展」が開催されました。

会場となった兵庫県立美術館「芸術の館」では、情報コミュニケーションから人間・生活文化、そして環境・空間創成の3つの領域に亘り、デザインからアートまで多様な広がりを見せる作品や論文パネルを展示。

並行して映像作品上映会、選抜研究発表会及び大学院修士課程プレゼンテーションが行われました。

六甲アイランドのファッション美術館オルビスホールでは「sympathy」（共振）をテーマにしたファッションショーを開催。衣服のデザイン、人体の芸術表現、ステージ空間や映像照明が総合的に演出・構成され、観客を魅了しました。



学長賞・学科賞 受賞者

1. 学部	
〔学長賞〕	
ビジュアルデザイン学科	大田有華：宇宙船
ファッションデザイン学科	清水洋子：chishu chishu
プロダクトデザイン学科	松下真幸：プレゼントするための音楽楽器
環境・建築デザイン学科	宮崎智行：change appear×disappear
〔学科賞〕	
ビジュアルデザイン学科	古谷峰子：one time
ファッションデザイン学科	北出彩佳：bent clothes
プロダクトデザイン学科	高見 悠：w-amu
	橋爪宏輔：ワイヤレス照明「夜にみせる太陽」
	西村和宏：trace
環境・建築デザイン学科	生駒寿文：50%
	大西久美：戸建て住宅地におけるコモンスペースを有効に機能させるための手法に関する研究
	—神戸研究学園都市研究学園9,10団地の実態調査を通して—
2. 大学院	
〔学長賞〕該当なし	
〔芸術工学賞〕	
	尹 智博：デ・スティールの造形とアーノルト・シェーンベルク「十二音技法」の音楽との類似性
	スットゲート サンサニー：アクセサリーにおけるタイおよび日本のコラボレーション
	マクデーモット デイビッド：ゲームで文化の理解

卒展後にミント神戸でも展示

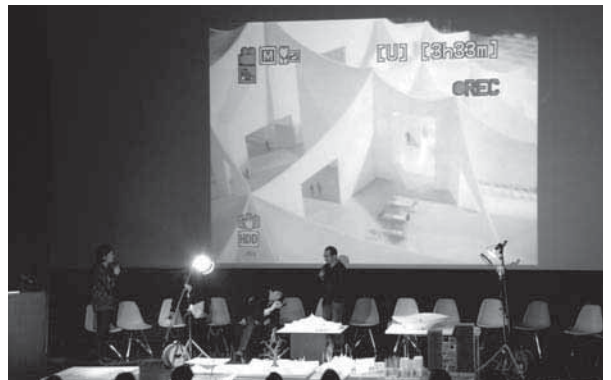
卒展終了後JR三ノ宮駅前のミント神戸において神戸市内の美術系大学・専門学校の卒研を紹介する企画があり、本学も2月18日（水）から24日（火）までの一週間、ミント神戸6階のフレッツ@メディアスタジオで展示を行いました。



環境・建築デザイン学科

「オープスタジオ2008 青木淳と建築を考える」開講!

昨年度、世界的に活躍する建築家・青木淳氏を本学の客員教授として迎え、「オープスタジオ2008 青木淳と建築を考える」という公開授業を実施しました。青木客員教授による設計課題（「模型から建築へ」）に対し、学内外の学生諸君から作品を募るという企画です。専用サイトを立ち上げ、そこに課題を発表するとともに、青木客員教授と担当教員である花田教授との間での議論や、一次審査通過者（学内5作品、学外5作品）の案と青木客員教授との対話を掲載するなど、ウェブ上での授業も試みました。最終公開講評会（12月13日、吉武記念ホール）では、一次審査通過の学生たちが模型と映像を使って発表し、青木客員教授による丁寧な講評がおこなわれ、本学大学院2年（当時）の西山広志・奥平桂子さんの共同作品が最優秀賞に選ばれました。参加した学生たちは、青木客員教授から直接指導を受けることで、たいへん刺激的な経験をしました。今年度も新たなテーマで実施する予定です。どうぞお楽しみに。



最終公開講評会の様子

プロダクトデザイン学科

プロダクトデザイン学科では、学内の実習授業に加えて学外での授業を積極的に行なっています。そのなかでも3年次の開講科目「生産現場・工房・歴史を見る」は、専門の各コースの実習課題にそった学外での見学及び体験を実施しています。今回は、生活デザインコース学生たちが、兵庫県の地場産業を調査する目的で淡路島に向きました。最初の訪問地は、吹き戻しの里、「八幡光雲堂（株）」では、制作体験及び見学を行ない、続いて旧一宮町の「薫寿堂」にて線香の工場見学、さらに南あわじ市津井の淡路瓦の産地では、淡路鬼瓦窯元「（株）タツミ」の工場と鬼板師「川崎忠之氏」の工房を見学しました。最後に訪問した瓦師「山田修二氏」の工房では、復元された達磨窯による淡路瓦の生産の意義について説明していただくなど、見学後提出された学生のレポートからも、大変優意義な調査授業であったとの感想でした。今後この授業を通して、4年次卒業研究への新たな研究の視点となることを期待しています。



造形表現学科

造形表現学科3年生の作品展「Egg」を2月27日から3月1日まで、兵庫県民会館・アートギャラリー大展示室で開催しました。

地域に根ざした社会で活躍するアーティストやクラフト作家を育成する事を目的とし、学生たちは自らの表現や技法が人々にどのように受け止められるのかをこの展覧会を通して学ぶことができました。



学生フォーラムNEWS

■ 昨年度のフォーラム主催行事の報告

昨年度は例年行っている行事に加え、クリーンキャンペーン(学内清掃活動)の実施や、大学創立20周年に伴う記念行事においてオープニングイベントの企画・運営や会場装飾を行いました。20周年記念行事という特別なイベントもあり、例年より学生フォーラムの関わる行事の多い一年でした。企画から運営を行う学生フォーラム委員会としましては、クラブやサークル、一般学生にも参加できる行事を以前よりも多く実施することができましたので、より多くの学生に楽しんでもらえたことと思います。

学生フォーラムでは社会貢献活動として、献血も実施しており昨年度は過去最高となる70名に協力してもらいました。

今年も7月に献血を実施しますので、協力をよろしくお願いします。



■ 2009年度会長から

4月6日に開催された、学生フォーラム総会で会長に承認されたプロダクトデザイン学科の久田将史です。

学生フォーラム執行部は、クラブ・サークルの活動援助、学内行事の企画から運営等を行い、学生生活の充実を支援する組織です。

講義だけを真っ当に受けていれば、あまり他学年・他学科の学生との交流はありませんが、これは非常にもったいないことです。是非なんらかの学生団体に所属し、そして活用し、学生生活を有意義なものにしてください。

各クラブ・サークル、大学祭実行委員会、アルバム制作委員会、そして学生フォーラム執行部はみなさんの加入を歓迎します。

クラブ・サークルに入りたい人は、厚生館(食堂)下の、学生フォーラム執行部に来てください。

■ アルバム2010製作開始!

4年間の学生生活の思い出を凝縮した卒業アルバム。ゼミや個人写真のほか、学生生活の一コマを切り取った思い出の数々を卒業アルバムに掲載します。現4年生の卒業アルバム「アルバム2010」の製作がスタートしました。撮影スケジュールなどはフォーラム掲示板やホームページでお知らせします。

クラブ紹介

■ 写真部

写真部は、写真を撮るのが好き、見るのも好きという人の集団です。

週に1回集まって、撮影へ行く場所を話し合います。王子動物園や京都やら、みんなで出掛けて思い思いにパシャリ。長期休暇中には泊り掛けで、種子島や石川県にまで足を伸ばしたりしました。そうして撮った写真を、みんなで見せ合って意見をかわしたり、展示会を開いて多くの人に見てもらいます。

二度とはこない、その瞬間を写真は残すことが出来るんです、素敵だと思いませんか?



とっさの時にあわてないために 「救急法講習会」を6月27日に開催

ケガをした時や事故に遭遇した際に、すばやく対処できるよう、「救急法講習会」を6月27日(土)に開催します。

この講習会は神戸市西消防署の協力を得て、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の使用方法について指導を受けます。

事故や災害はいつ何時起こるかわかりません。また本学では実習やラボでの作業が多いカリキュラムであるため、危険との隣り合わせの状況が多く、救急法を少しでも知っていると、万が一の際に「あわてず、的確で、迅速な対応」が可能となります。

講習受講者は、神戸市消防局より「市民救命士講習修了証」の交付を受けられます。開催時間については掲示板、ホームページでお知らせします。



お互いが気持ちのよいキャンパスライフを送るためにマナー&ルールを守ろう

キャンパス内での喫煙

喫煙は本人の健康を害するだけでなく、副流煙による受動喫煙によって周囲の人たちへも不快感、健康被害をもたらします。健康増進法や「兵庫県受動喫煙防止対策指針」に基づき、学校敷地内の禁煙化に向けての指針が出されています。

それらに対応し本学でも建物内禁煙を実施し、本年度(2009年度)4月からは喫煙場所の縮小を図っています。指定された場所以外での喫煙、歩きタバコを禁止します。

- (1) あらかじめ指定された屋外の喫煙場所を除いて禁煙
- (2) 対象は学生、教職員、学外からの来訪者
- (3) 携帯灰皿を用いて建物内での喫煙も不可



クリーンキャンペーン実施中!

気持ちのよいキャンパスライフを送るために、毎月1回定期的に学内の清掃活動を行っています。

昨年からは始まったクリーンキャンペーンは毎回60名前後の学生のみなさんと教職員が協力して行っています。今年度は次の日程で行いますので、みなさんの協力をお願いします。(軍手や袋などは準備します)

09年度クリーンキャンペーン開催予定日

5月29日(金)、6月30日(火)、7月21日(火)、9月30日(水)、10月30日(金)、11月30日(月)、12月12日(土)、1月22日(金)

時間: 昼休み12:15~12:55

(※12月12日は芸愛祭として実施時間を拡大して行います。)

集合場所: 赤レンガ広場



クリーンキャンペーンの模様



芸愛祭の模様

活躍する卒業生 (vol.1)

トヨタ紡織株式会社

山野先輩(OOP) : 相良ゼミ (プロダクトデザイン学科) 出身の先輩です!

江崎先輩(O6M) : 戸矢崎ゼミ (大学院修士課程総合デザイン専攻) 出身の先輩です!

先日、本学卒業生がお世話になっているトヨタ紡織(株)に行ってきました。今回はそのときの模様をレポートします。トヨタ紡織(株)はトヨタグループの企業で、自動車の内装システム全体とエアフィルター等自動車部品の開発・設計・生産・販売をしている会社です。

山野先輩は、デザイン部に所属しており、自動車の内装やシートのデザインを担当しています。入社5年目の先輩は既にかかなりの数の車種を担当しており、忙しい毎日を送っているとのことでした。先輩は、昨年・一昨年と2年続けて会社説明会に来てくれていたので、覚えての方がいるかもしれませんね。先輩は「社会にできれば海外での仕事も想定されます。学生時代に英語力をつけておくといいですよ」とアドバイスしてくれました。

山野先輩の説明会に出席して、トヨタ紡織への入社を決めたのが江崎先輩です。先輩は、ファブリック先行開発部に所属しており、シートの表皮の先行開発や内装全体のトータルコーディネートを担当しています。入社1年目の先輩は優しい上司や先輩に恵まれ、充実した社会人生活をすごしていますとのことでした。先輩は「頑張るのも自分。怠けるのも自分。全ては自分次第です。充実した学生生活をおくってください」とのメッセージをくれました。

山野先輩、江崎先輩、今年はおふたりで説明会に来てくださいね!!!



山野先輩



江崎先輩(写真左)

(取材をおえて)

ふたりが楽しそうに仕事の話をしてくれるのを聞いて、とても嬉しく思いました。また、執行役員の大島様と部長の野田様にもお話をうかがうことができ(お忙しい中時間をとっていただきました)、トヨタ紡織が社員をととても大事にする会社であるということ強く感じました(在学生が2人に続くよう期待しています)。トヨタ紡織に関する資料はキャリアセンターにありますので、みなさんぜひ見に来てください

資格取得講座について!

今年度前期に下記の講座を開講します。興味のある方はキャリアセンター(本館1階)までお問い合わせください。

TOEIC対策講座

・日程: 5月9日~6月20日
毎週土曜日 全7回

宅地建物取引主任者対策講座

・日程: 5月20日~6月24日
毎週水曜日 全6回

カラーコーディネーター3級対策講座

・日程: 5月9日~6月20日
毎週土曜日 全7回

キャリアコラム(vol.3) ~マナー~

順調に内定を獲得する学生を見ていると、「マナー」の良さを感じます。

企業が採用の内定を決定するのは、絶対評価ではなく相対評価の場合が多くなります。つまり、他者との比較で決定されるので、マナーの悪い方は圧倒的に不利になると考えられます(当然のことですが...)

先日、就職率の高いゼミの教授にお話をお伺いしたところ、ゼミ生には、まず礼儀から教えるとおっしゃっていました。

みなさんも一度、「マナー」について考えてみてください。

● 保健室だより ●

薬物は、ほんの少しでも、たった一度でも使用すると、やめられなくなります。薬物は、法律で禁止されています。
「自分の健康は自分で守りましょう。」

~~~~NOという勇気をもって~~~~

#### 薬物乱用

覚せい剤や大麻、脱法ドラッグなどの薬物には「自分が自分でなくなってしまう」ほど身体や心に恐ろしい影響があります。たった一回でも脳に強いダメージを与えるため、急性中毒症や依存症になったりします。

#### タバコのリスク

タバコの煙は、まわりの人の健康にも深刻な影響を与えます。

(受動喫煙)

- ・ニコチン・・・血液の流れを悪くし、胃や腸が荒れるもとなる
- ・タール・・・ガンのもとになるヤニ
- ・一酸化炭素・・・血液の中にある酸素の流れを悪くする

※身体への悪い影響

- ・セキやタンが出る
- ・胃腸の調子が悪くなる
- ・ガンになりやすい
- ・ニコチン中毒になる
- ・肌荒れ、シミ、シワの原因になる

#### アルコールのリスク

■理性をつかさどる大脳新皮質の働きが低下

- ・テンションが高くなる
- ・感情的になり怒ったり泣いたりする

■運動能力をコントロールする小脳の働きが低下

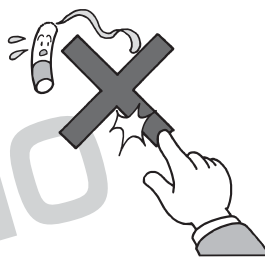
- ・ふらついて、まっすぐに歩けない

■記憶の中核である海馬が麻痺

- ・同じ事を繰り返す
- ・まわりの状況が理解できない

■脳全体が麻痺

- ・意識がなくなり、生命が危険な状態





## ◆ 谷岡奨学金受賞者決まる

谷岡奨学金は、本学の設置母体である学校法人谷岡学園による奨学金で、文化・芸術・スポーツ・社会活動の各分野の活動において本大学の名を著しく高め、その分野での将来の活躍が期待される人に助成されます。

平成21年度の谷岡奨学金は本学より3組の方が、奨学生として決定を受け、去る3月25日、東大阪市の学園本部において贈呈式が行われました。

本学の受賞者は次のとおりです。

| 谷岡奨学生 |                                                                                                  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文化芸術  | 西川 亮さん、萩原盛之さん(環境・建築デザイン学科)<br>「震災+design:避難生活をデザインする」コンペ 最優秀賞 他                                  |
| 社会活動  | 戸井由香里さん、中野 綾さん、竹内香織さん、谷口智美さん、<br>永田亜季さん、祐津明日香さん(ビジュアルデザイン学科)<br>神戸ルミナリエ ポスター、オフィシャルグッズおよび防災グッズ製作 |
| 文化芸術  | 森分優太さん(プロダクトデザイン学科)<br>プロダクトデザインwebデザインコンペ2008 ワコム賞<br>TOYO TIRESタイヤデザインコンテスト2008 特別賞 他          |



## ◆ 保護者のみなさんへ

### 教育懇談会の開催について

保護者の方からの大学に対するご質問・相談をお受けする「教育懇談会(春季)」を今年度も教育後援会との共催で、下記の日程で開催します。

- 5月30日(土) 岡山 岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町14-1)
- 5月31日(日) 高松 オークラホテル高松(高松市城東町1-9-5)
- 6月 6日(土) 広島 広島パシフィックホテル(広島市中区上八丁堀8-16)
- 6月 7日(日) 福岡 エルガーラホール(福岡市中央区天神1-4-2)
- 6月20日(土) 神戸 本学(神戸市西区学園西町8-1-1)

※本学会場ではカウンセラーによる講演会「大学生の心の理解(仮題)」12時15分～1時15分も予定していますので、個別相談とあわせてご聴講ください。

当日は、受験生対象のオープンキャンパスも実施しており、午前10時より学内の見学、展示等もご覧になれます。



昨年度の模様

## 国際交流だより

### 交換留学生 ロンドン留学レポート

本学との交流協定校であるイギリスのウエストミンスター大学に留学中のプロダクトデザイン学科の平岡君からレポートが届きました。

ロンドンでの留学をはじめて早くも半年が過ぎました。本当に充実した毎日を送っています。

この大学の芸術分野コースはイギリス人だけでなく、ヨーロッパ各国から学生が学びに入学していて、設備もとても充実しており、図書館は24時間開いています。作品が完成した後、本格的な写真スタジオで様々な専用の機具を使用して写真を撮ることも出来ます。

課題によって非常に忙しい時とそうでない時があります。わざと学生に時間を与えさせず、短期間でいかにこなせるか、という課題や、逆に十分な時間を与え、様々な探求や実験を学生にさせるという課題に分かれています。実習では、とにかく教授からたくさんリサーチをしると常に口を酸っぱくして言われます。アイデアを見せる際に、自分のリサーチも見せなければなりません、いくらアイデアがよくてもリサーチが不十分だとみなされると評価は低くなります。またイギリスでは、芸術分野でもアカデミックで、この分野における知識と教養の大切さも感じます。

学生は本当によく学びますが、また本当によく遊びます。大半の人が僕と同じくキャンパス内の寮に住んでいることや、キャンパス内にディスコやバーもあるため、多くの友達がつくれます。友達の誘いで10月から数人のメンバーと週に一時間この大学のラジオ番組を運営しています。始めた頃は、英語でちゃんと放送中にトークできるか不安でしたが、今は慣れてきて、毎週本当に楽しんでいます。また、1月に成人式パーティを寮で企画して、多くの友達に来てもらって祝ってもらい、一生忘れられない成人式になりました。ここでできた多くの友達とあと数ヶ月で別れなければならないと思うと寂しいですが、その時まで、一日一日を大切に送りたいと思います。最後に、この留学をサポートしてくれる芸工大には心から感謝しています。



## KDU-Netだより

本学の同窓会組織である「KDU-Net」では20年度事業として卒業生交流会を神戸(2月15日/於:兵庫県立美術館)と東京(2月22日/於:東京・恵比寿)で開催しました。

神戸会場は卒業生110名と教職員多数、東京会場は、2回目の開催でしたが85名の卒業生、齊木学長をはじめとする教職員の参加があり、大盛況のうちに終了しました。

卒業生交流会をきっかけとして、友人との交流、異業種交流など新たなビジネスチャンスを開拓してもらえたらうれしく思います。

KDU-Netでは、来年2月にも卒業生交流会の開催を計画していますので今回、参加できなかった方も、次回はぜひお越しください。

KDU-Net 会長 馬場勝巳



神戸会場の模様



東京会場の模様

## KDUiに情報をお寄せください

KDUiはみなさんの活動や大学の現在の様子をお知らせするツールです。こんな賞をとった。〇〇と共同で催事を行った。クラブ活動での様子など、いろいろな情報を寄せてください。

またKDUiに対するご意見、要望なども歓迎します。

KDUiメールアドレス  
kdui@kobe-du.ac.jp



### ■ 訃報

プロダクトデザイン学科4年生(05P) 田中弘太郎君が、去る2月9日にご逝去されました。

非常勤講師西田明夫先生が、去る2月6日にご逝去されました。

謹んでお悔み申し上げます。